

南無阿弥陀仏って  
なあに？

心や身体の〈ふつう〉って  
なんだろう？

心や身体が思うようにならない  
子がいる。  
〈ふつう〉に暮らしている自分は、  
どう接していいかわからない…。



なむあみだぶつ  
南無阿弥陀仏は「〈ふつう〉なんて無いんだよ」ってこと

心や身体が自分の思い通りになって、だんだん出来ることが増えていく喜びも確かにあるよね。  
でも、「できること、上手になること」ばかりが大事にされる生活は、きっと苦しくなってしまう…  
それは、あの子も、君も、同じだよな？世の中にはさまざまな心や身体の特徴を持っている人がいて、みんながそれぞれかけがえのない存在なんだ。

南無阿弥陀仏は、「みんながそれぞれの違いを超えて大切な仲間  
(同朋)になってほしい」という願い。

君の中にある「自分が思っている〈ふつう〉」にとらわれなくて、  
「どうしたらあの子と楽しく過ごせるか」を考えてみたらどうだろう。

あの子はどうすると嬉しくて、どうすると喜ぶだろう。思うようにならない時、どんなふうにつらいだろう。自分があの子だったら、  
今なんて言ってほしいだろう…。

一緒に過ごした時間が大切な時間になるように。

まずはその気持ちを持って、あの子に接してみてもいいかな。



蓮(れん)ちゃん  
(本山公式キャラクター)

Shinran  
50th  
800th

— 2023年 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年 慶讃テーマ —



南無阿弥陀仏

人と生まれたことの意味をたずねていこう

東京教区宗祖親鸞聖人御誕生850年  
・立教開宗800年慶讃事業

暮らしにじいーん



しょう しき しょう こう    おう しき おう こう    しゃく しき しゃっ こう    びやく しき びやく こう    ぶっ せつ あ み だ きょう  
「青色青光 黄色黄光 赤色赤光 白色白光」(『仏説阿彌陀經』)

浄土に咲いている蓮の花には青・黄・赤・白など様々な色があると言われていますが、色の違いによる優劣はありません。青色の花は青色のままに、黄色の花は黄色のままに光輝いています。生まれもった性質を他と比べることなく、ありのままに存在しているのです。

一方、私たちの世界はどうでしょう。「性質の違い」によって、自分や他者に優劣をつけ、評価し、価値判断をしてはいないでしょうか。

そもそも、人が人の価値をはかることは本来できるはずもありません。私たちの価値基準は、私たち自身が後付けしたものにすぎず、誰もが持っている「性質の違い」には、元々、優劣や評価をつけるための基準などないのです。

「性質の違い」を比べるのではなく、むしろかけがえのないものとして尊重し合い、大切な仲間(同朋)になっていくことが、私たちに願われているのではないのでしょうか。



南無阿彌陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

皆様とともに今聞き 出遇い 名告る

## 帰敬式法座

帰敬式とは、仏・法・僧の三宝を人生の大切な拠り所として歩み出す、出発の式です。

帰敬式法座は、浄土真宗の教えや、親鸞聖人のご生涯、また、帰敬式の内容、法名を頂く意味など、先生のお話を手掛かりに確かめていく法座です。

帰敬式の受式をお考えの方、すでに受式されている方も帰敬式受式の願いをご一緒に聴聞ください。

### テーマ(全4回)

- 第1回『今聞く 浄土真宗』 8/29(月)配信
- 第2回『今出遇う 親鸞聖人』 10/25(火)配信
- 第3回『今名告る 法名』 12/6(火)配信
- 第4回『今帰敬式を受式して』 1/26(木)配信

※予定が変更になることがありますので、ご了承ください。

### 講師

今泉 温資 氏

(地域同朋の会 往生人舎主宰)

主催：東京教区慶讃事業企画運営委員会教化推進部会



YouTubeでアーカイブ視聴できます。

ご自宅やお寺に集まってご視聴してはいかがでしょうか？

配信当日は下記会場に集まって聴聞できます。

ご参加の方は東京教務所(TEL03-5393-0810)までお問い合わせください。

・真宗会館【第1回から第4回まで対面】

・サテライト会場(横浜別院、甲府別院等)【第3回までのライブ配信を視聴】